ソフトコンタクトレンズの使い方・お手入れ

【毎日つけはずしをする場合】
煮沸消毒＆保管/タンパク除去〈週1回〉

この内容は、取扱説明書の一部を抜粋したものです。
ご使用に際しては、必ずレンズに付属の添付文書および取扱説明書をお読み下さい。

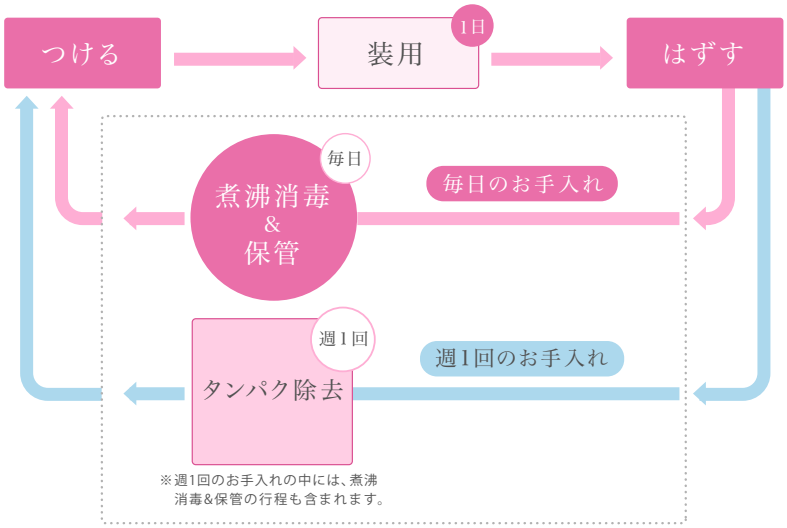
◦レンズを取扱う前に

○よい状態　×爪が欠けた状態　×爪が伸びた状態

・レンズを傷つけないように爪を短く切り、先を丸くなめらかにしてください。
・レンズに触れる前に手指を石けんできれいに洗い、石けん分が残らないように十分すすいでください。
・指の先端または腹が角質化してザラつかないよう、軽石などを使い、いつも指をなめらかにしてください。

【対象商品】
Breath-o（ブレス・オー）®

◦お手入れサイクル



⚠ご注意
・コンタクトレンズはデリケートな瞳に直接触れる医療機器です。取扱い方法を誤ると思わぬトラブルを招くこともありますので、正しいつけ方・はずし方・お手入れ方法を守り、快適なコンタクトレンズライフを送ってください。
・レンズ装用後は必ずレンズケア（洗浄・消毒）をおこなってください。
・ケア用品は弊社指定のものを使用してください。
・使用後のレンズケースは水道水で洗浄し、必ず乾燥させて、清潔に保管してください。
・一度使用したクリーナー・保存液は再使用できませんので、レンズケースの中の液は毎日取り替えてください。
・洗浄や消毒をどこまで実施したかわからなくなった場合は、洗浄や消毒を始めからやり直してください。

“ブレス・オー”を安全、快適に装用する上で欠かせない、お手入れの仕方をご紹介いたします。

煮沸消毒＆保管 煮沸消毒＆保管は、3つのステップ

用意するもの（指定ケア用品）

フレッシュクリーナー

保存液※

煮沸消毒器

レンズケース

※保存液は、「保存液用錠剤」と「精製水（別売）」を混ぜて作ります。
（生理食塩水［0.9％食塩水］でも代用が可能です）

ステップ1 レンズをケースに入れる

1. レンズケースのくぼみを手前にして置きます。（図 A）
2. 上ブタと中ブタを開け、向かって右に右レンズを、左に左レンズを入れて、中ブタを閉めます（図 B）

注 レンズがケースの端にはみ出していると、フタを閉めたときに、はさんでレンズを破損させてしまうことがあります。しっかりと中央部にあることを確認してください。（図 C）

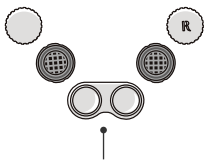
図 A


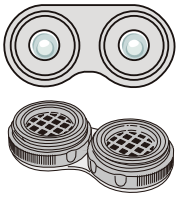
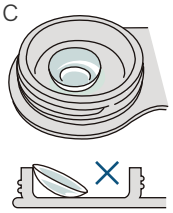
図 B


図 C


ステップ2 洗う

1.

1. 中ブタを閉め、フレッシュクリーナーを網目の上まで注ぎます。（図 A）
2. 上ブタを閉めて、約 30 秒、軽く振り洗いをします。（図 B）
3. 上ブタだけを開けて、泡立ちを確認したら、中ブタは閉めたまま、上ブタだけを開け、フレッシュクリーナーを完全に捨てます。クリーナー分が残らないよう、上ブタも流水ですすいでください。（図 C）

図 A ※フレッシュクリーナーを使います

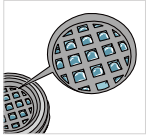
ご注意

ケースの中に空気が入ると液が注げません。空気が入ってしまった場合は、レンズケースを軽く何度かたたくなどしてください。

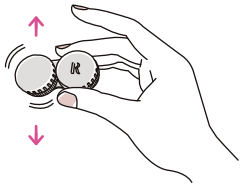
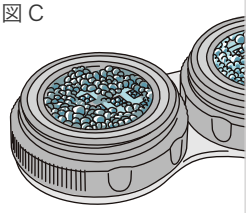
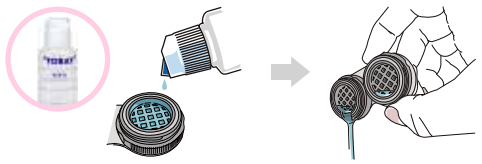
図 B


図 C


2.

中ブタの網の上から、保存液を網目が浸るまで注ぎ、泡立ちがなくなるまですすぎ洗いをします。
保存液を交換しながら 3 ～ 4 回繰り返します

図 A ※保存液を使います



×3~4回

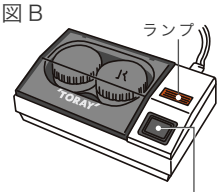
ステップ3 煮沸消毒＆保管

就寝など、すぐに装用しない場合

1. 中ブタの網の上から、保存液をレンズケースいっぱいに注ぐ。(図 A)
2. 上ブタを閉めて、煮沸消毒器にレンズケースをセットし、スイッチを入れます。約 70 分間で消毒確認ランプが消え、煮沸が終わります。煮沸後、冷暗所に保管します。(図 B)

図 A ※保存液を使います

図 B



すぐに装用する場合

中ブタを開けレンズを取り出し、表裏をよく確認して、最後に保存液で軽くすすいで装用します。

万が一しみる場合は

すぐにレンズをはずし、もう一度保存液でよくすすいでから、改めてつけなおしてください。

レンズを長期保存(1週間以上)する場合

1ヶ月に一度、保存液を入れ替え、煮沸消毒し冷暗所に保管してください。
・保存液を交換する際は、レンズケースを水道水で洗浄し、必ず乾燥させてから新しい保存液を入れてください。
・煮沸消毒後の保管中は、絶対にレンズケースのフタは開けないでください。開けると空気中の菌により汚染します。

一時的にはずして保存する場合

レンズ装用中に万が一、眼にゴミが入ったり、眼に異常を感じてレンズをはずした時、またはレンズがはずれてしまった時は、保存液を満たしたレンズケースにレンズを入れ、フタをしっかり閉めて保管し、できるだけ早く洗浄・煮沸消毒してから冷暗所に保管してください。

“ブレス・オー”を安全、快適に装用する上で欠かせない、お手入れの仕方をご紹介いたします。

タンパク除去 週1回 タンパク除去は、5つのステップ

用意するもの（指定ケア用品）

ウィークリークリーナー
（タンパク除去剤）
［80mL、顆粒 20 包］

フレッシュクリーナー

保存液※

煮沸消毒器

レンズケース

※保存液は、「保存液用錠剤」と「精製水（別売）」を混ぜて作ります。
（生理食塩水［0.9％食塩水］でも代用が可能です）

ステップ1 レンズをケースに入れる

1. レンズケースのくぼみを手前にして置きます。（図 A）
2. 上ブタと中ブタを開け、向かって右に右レンズを、左に左レンズを入れて、中ブタを閉めます。（図 B）

注 レンズがケースの端にはみ出していると、フタを閉めたときに、はさんでレンズを破損させてしまうことがあります。しっかりと中央部にあることを確認してください。（図 C）

図 A

図 B

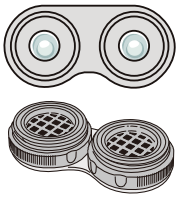
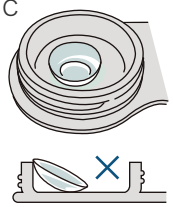


図 C

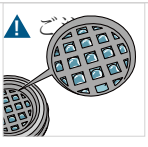


ステップ2 タンパク除去剤を混ぜる

1. 中ブタの網の上から、タンパク除去顆粒をレンズ 1 枚につき 1 包ふりかけます。（図 A）
2. ウィークリークリーナー（タンパク除去液）をレンズケースいっぱいまで注ぎます。（図 B）
3. 上ブタを閉めて、軽く 2 ～ 3 回振ります（図 C）

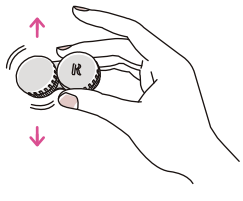
図 A ※タンパク除去顆粒を使います

図 B ※ウィークリークリーナー（タンパク除去液）を使います



ケースの中に空気が入ると液が注げません。空気が入ってしまった場合は、レンズケースを軽く何度かたたくなどしてください。

図 C



ステップ3 加熱する

1. 煮沸消毒器にレンズケースをセットし、スイッチを入れます。約 70 分間で消毒確認ランプが消え、煮沸が終わります。(図 A)
2. 煮沸後、レンズケースが十分冷めていることを確認してから取り出します。中ブタは閉めたまま、上ブタだけを開け、レンズケースの中の液を完全に捨てます。(図 B)

図 A

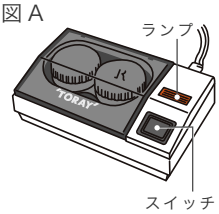
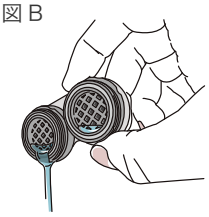


図 B

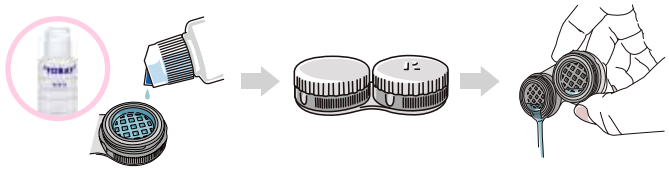


ステップ4 すすぐ

1.

中ブタの網の上から、保存液をレンズケースいっぱいに注ぎ、上ブタを閉めてそのまま約 1 分間放置してから、完全に保存液を捨てます。
この操作をもう一回繰り返します。

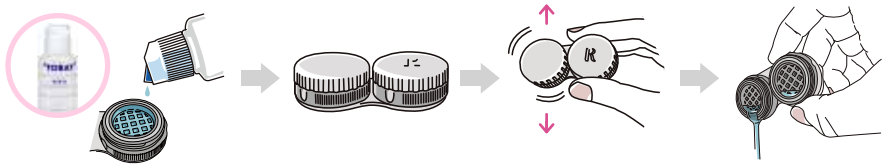
※保存液を使います



1分放置後、保存液を捨てる ×2回

中ブタの網の上から、保存液をレンズケースいっぱいに注ぎ、上ブタを閉め、今度は約 10 分間そのまま放置してから、レンズケースをよく振って、完全に保存液を捨てます。

※保存液を使います



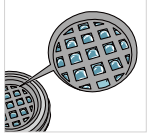
10分放置後、保存液を捨てる

2.

1. 中ブタの網の上から、フレッシュクリーナーを網目の上まで注ぎます。(図 A)
2. 上ブタを閉めて約 30 秒間軽く振り洗いをします。振り洗い後、中ブタは閉めたまま、上ブタだけを開け、フレッシュクリーナーを完全に捨てます。(図 B)

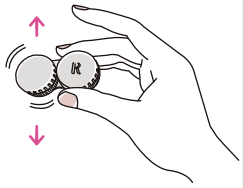
図 A ※フレッシュクリーナーを使います

ご注意



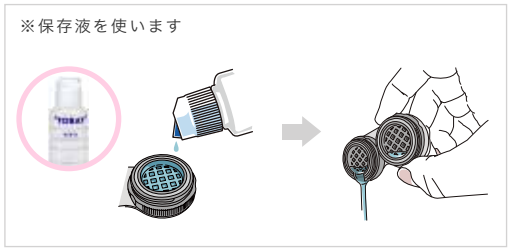
ケースの中に空気が入ると液が注げません。空気が入ってしまった場合は、レンズケースを軽く何度かたたくなどしてください。

図 B



3.

中ブタの網の上から、保存液を網の目が浸るまで注ぎ、泡立ちがなくなるまですすぎ洗いをします。
保存液を交換しながら、3 ～ 4 回繰り返します

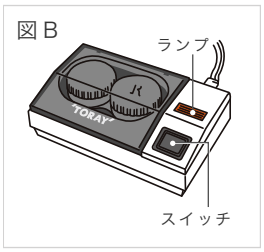


×3~4回

ステップ5 煮沸消毒＆保管

就寝など、すぐに装用しない場合

1. 中ブタの網の上から、保存液をレンズケースいっぱいに注ぎます。(図 A)
2. 上ブタを閉めて、煮沸消毒器にレンズケースをセットし、スイッチを入れます。約 70 分間で消毒確認ランプが消え、煮沸が終わります。煮沸後、冷暗所に保管します。(図 B)



すぐに装用する場合

中ブタを開けレンズを取り出し、表裏をよく確認して、最後に保存液で軽くすすいで装用します。

万が一しみる場合は

レンズの汚れ状態、又は個人差などにより、すすぎ洗い後、再装用したときに眼にしみる場合があります。このような場合にはレンズをはずし、ステップ 4「すすぐ」の 2～3 の手順をもう一度繰り返してください。

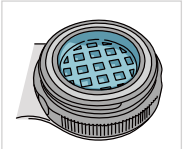
レンズを長期保存(1週間以上)する場合

1ヶ月に一度、保存液を入れ替え、煮沸消毒し冷暗所に保管してください。
・保存液を交換する際は、レンズケースを水道水で洗浄し、必ず乾燥させてから新しい保存液を入れてください。
・煮沸消毒後の保管中は、絶対にレンズケースのフタは開けないでください。開けると空気中の菌により汚染します。

一時的にはずして保存する場合

レンズ装用中に万が一、眼にゴミが入ったり、眼に異常を感じてレンズをはずした時、またはレンズがはずれてしまった時は、保存液を満たしたレンズケースにレンズを入れ、フタをしっかり閉めて保管し、できるだけ早く洗浄・煮沸消毒してから冷暗所に保管してください。

⚠ ご注意



ウィークリークリーナーは、顆粒 1 包に対し、液 4mL（レンズケースいっぱいに入れて 4mL）の比率になっています。顆粒が無くなり、液だけが余る場合は、正しく混合されていません。
ウィークリークリーナーは刺激性・漂白性がありますので取扱いには注意してください。衣服や肌に液がついた場合は、すぐに水道水でよく洗い流してください。